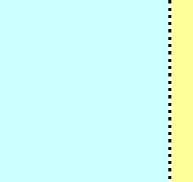
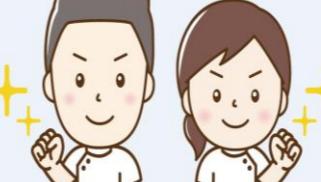


ID:

様 入院診療計画書 病名/症状(

)直腸切斷術の手術を受けられる方へ

	手術前日(/)	手術当日前(/)	手術後	術後1日目(/)	術後2日目(/)	術後3~6日目(/)~(/)	術後7~11日目(/)~(/)	術後12日頃退院(/)
検査		手術着に着替えます 	酸素マスク、心電図がつきます	採血 レントゲン 		採血 	術後7日目:採血 	午前中、退院予定です 
処置	人工肛門を作る方はお腹にマーキングをします	必要に応じて剃毛をします 	お腹に管がはいります			状態に応じて管を抜きます		
薬注射	入院時と眼前に下剤を内服 状況に応じ薬剤師が説明に伺います 点滴をします 	朝の内服は中止又は変更になります お屋から手術の方は10時から点滴をします	 点滴があります					
食事	月 日 時より絶食 月 日 時より絶飲 	★術前食がある場合は朝6時まで摂取することができます	絶飲食	医師の許可がでたら飲水より開始することができます				
	特別な栄養管理の必要性	有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> (どちらかに○)						
疼痛		痛み止めの薬が背中から入れることがあります 痛みがある場合は、痛み止めを使います		背中の痛み止めの管を抜きます				
清潔	シャワー浴可		タオルで体を拭きます 			管が抜けたらシャワー可となります 		
活動	病院内は自由 		ベッド上安静	医師の許可が出たら歩くことができます 病院内は自由				
排泄		手術中に尿の管が入ります 	尿の管が抜けます 最初にでた尿は尿器にとって、看護師にお知らせ下さい ※自然に尿が出ない場合はぐだを入れて出すことがあります					
リハビリ			★「総合実施計画書」を作成し、リハビリを開始いたします 手術後の活動領域を広げるために、リハビリを開始します ベッドサイドで座位をとる練習から開始します					
総合的な機能評価	65歳以上、又は特定疾患有する40歳から65歳未満の方は総合的な機能評価を行います							
看護計画	担当看護師が看護の計画についてご説明いたします							
説明	看護師より入院中のスケジュールについて説明があります ※人工肛門の予定の方は説明があります		主治医より手術の結果について説明があります 	人工肛門の袋の取り扱い方について説明します 退院までに交換できるよう練習します				退院後の生活についての説明があります 
その他				診断書が必要な方は、診断書窓口へ依頼して下さい				

この予定表は、患者さんの状態に応じて変わることがあります。
何かご質問があれば看護師にお尋ねください。

主治医 _____
看護師 _____
年 月 日
年 月 日

管理栄養士
セラピスト _____
年 月 日
年 月 日

患者署名 _____
代諾者署名 _____
(続柄) 年 月 日
年 月 日

薬剤師 _____